

ペルセウス座流星群

8/12(水)夜

~8/13(木)明け方

※前後数日間には少数ながら観測できます。

三大流星群の1つペルセウス座流星群は、今年月明かりがなく大変観測条件は良いです。

8月13日の15時がペルセウス座流星群が極大を迎えます。そのため、8月12日の夜から8月13日の夜半過ぎにかけてどんどん流星の出現数が増えてくると予想されています。

家族や友人と自然あふれるキャンプ場や暗い場所で見のがおすすめです。



2008年8月ペルセウス座流星群
国立天文台撮影

8月12日~13日ペルセウス座流星群の放射点 (久留米) ステラナビゲータ ver.9 で作成



※ 放射点とは流星(群流星)が放射状に飛び出してくるように見える天球上の1点です。輻射点ともいいます。

月明かりがないので、今年は流星群を見るにはチャンスなんだ。

【 観察するときの注意 】

- 安全な場所で、大人と一緒に観察しましょう。
- 北の空が開けた場所で観察しましょう。
- 空全体を見ましょう。
- 暗いところに目を慣らしてから見ましょう。



福岡県青少年科学館

福岡県久留米市東櫛原町 1713
TEL: 0942-37-5566